市民連合

山梨 ぐんないニュース

第 38 号

2026 年 10 月発行

発行　市民連合 ぐんない

共同代表　　知見邦彦

　　森山正男

市民連合ぐんない総会開催　10/4　　大月市民会館

結成3周年記念の総会　新入会員 3 名も参加



10/4、大月市民会館で市民連合ぐんない結成 3 周年となる総会が開催、新入会員 3 名の方々も参加された。

市民連合やまなしの豊田共同代表から次の連帯のご挨拶をいただいた。「市民連合はセカンドステージにきている。中道改革連合は市民連合の目標に背を向け、政権交代を困難にする国会状況を作った。当面は市民の力で地域からエネルギーを蓄え、政治を変えるステージとなる。「主権者は私たち、一人からはじまる政策提言」キャンペーンがはじまる。」

森山共同代表から次の経過報告があり承認されました。

市民連合ぐんないが 2023 年 9 月 16 日に結成されてから 3 年が経過しました。

ぐんない地域では、4 月からスタンディングデモ等が富士吉田市、上野原市、大月市、都留市、富士河口湖町、山中湖村、道志村へと広がっています。

この間、市民連合ぐんないでは、ライングループ、ホームページ、カンパ受入れ口座を作成しました。ぐんないニュースは、市民連合ぐんないの取り組み、会員の投稿、全員集会、連絡会報告や呼掛け等を中心に 37 号まで発行(毎月)され、会員は 50 人に増え、各地域 9 条の会や健康友の会との連携が広がりました。

国政選挙では 2024 年 10 月衆議院選挙、2025 年 6 月参議院選挙、2026 年 1 月衆議院選挙に取り組んで来ました。この間の財政は会員のカンパで支えてきました。

✴2024 年 1 月 28 日学習会
「①市民連合とは　②安保三文書　③北富士演習場」参加 14 人

✴2 月 4 日「〝傷だらけの富士山〟環境問題講演会」講師・渡辺豊博都留文化大

学教授、参加 64 人
☀5 月 3 日「山梨県における安保法制違憲訴訟の活動内容」講師・加藤英輔弁護士、参加 23 人
☀6 月 23 日中村哲「荒野に希望の灯をともす」上映会に協力、参加 990 人
☀7 月 14 日「北富士演習場見学会」案内・秋山晃一富士吉田市議、参加 14 人
☀10 月 5 日「市民連合ぐんない第 2 回総会」22 人参加(内委任状 8 人)
☀10 月 16 日~24 日衆議院選挙に向け「軽トラ宣伝カー郡内地区走る」(ガソリンが減った分自民党票が比例して減った)参加 10 人
☀11 月 10 日「原発をすべて永久停止にするために」講師・渡辺敦雄さん、参加 15 人
☀2025 年 2 月 1 日「市民連合やまなし新春のつどい」県内野党に対し市民要求・政策を訴える、参加 59 人(郡内 3 人)
☀2 月 16 日「SNS 使い方研修会」講師・森山正男さん、参加 6 人
☀3 月 15 日原発問題「第 7 次エネルギー基本計画批判」講師・渡辺敦雄さん、参加 12 人
☀5 月 10 日「戦争はなぜとまらない？気づき・戦争と人間」講師、ダニー・ネフセタイ氏、上野原 9 条の会講演に協力、参加 30 人
☀6 月 13 日「参議院選挙山梨選挙区野党共闘の予定候補早田氏を囲む会」
参加 12 人
☀6 月 14 日「社民党大月・郡内の集い」参加 17 人
☀6 月 27 日~7 月 2 日参院選山梨選挙区の野党共闘早田候補支援、ぐんない広報カー運行(大月市、上野原市、都留市、西桂町)
☀9 月 15 日「市民連合ぐんない第 3 回総会」参加 13 人
☀9 月 20 日大月「平和を願う市民のつどい」講師・伊藤千尋さん、講演会へ協力、参加 128 人
☀11 月 26 日「北富士演習場米軍実弾演習に抗議の監視活動」参加 7 人
　12 月 6 日「気候危機打開には経済・社会改革」講師・知見邦彦さん、参加 24 人
☀2026 年 1 月 27 日~2 月 7 日衆議院選挙「駅頭宣伝、ビラ配布、広報カー運行」参加 10 人
☀2 月 17 日「女性議員の誕生を・大月市」実行委員会に協力、参加 21 人
☀3 月 15 日福島原発事故から 15 年「さようなら原発 2026 山梨集会」参加 200 人(郡内 1 人)



☀5 月 5 日憲法講演会「戦争のボタン押しますか？」講師・清水雅彦さん、参加 49 人※市民連合ぐんないが各地域の 9 条の会等に呼掛け、市民連合ぐんない、上野原 9 条の会、大月 9 条の会、都留 9 条の会、山中湖 9 条の会、健康友の会と共催で行いました
☀5 月 9 日憲法改悪に反対する請願署名 104 筆(5/9)
☀5 月 23 日「富士北麓 9 条の会結成総会」連帯、参加 30 人

☀6 月 21 日「SNS 講座」講師・家登みろくさん、30 人参加
☀7 月 20 日「大月市は人口減少から 財政危機へ 再生どうする」講師・知見邦彦さん、参加 60 人
【郡内の平和憲法守れスタンディング】
☀4 月/1 市/80 人 2 ヵ所
/08 富士吉田 42 人(全国 163 ヵ所 49,260 人、甲府 141 人)/19 富士吉田 38 人
☀5 月/5 市村/124 人 7 ヵ所
/06 富士吉田 34 人　/12 大月 20 人
/16 山中湖 5 人/19 上野原 20 人
/20 山中湖 5 人/27 都留 18 人
/28 富士吉田 22 人
☀6 月/5 市町村/94 人 5 ヵ所
/06 都留 20 人/09 大月 18 人
/14 富士河口湖 35 人/19 上野原 10 人
/23 都留 11 人
☀7 月/5 市町村/71 人 5 ヵ所/09 富士河口湖 25 人/11 大月 18 人/14 上野原 15 人/15 都留 7 人/18 山中湖 6 人
☀8 月/4 市町村/79 人 5 ヵ所
/05 都留 10 人/06 上野原 13 人
/16 富士河口湖 30 人/17 大月 18 人
/19 上野原 8 人
☀9 月/5 市町村、6 か所 87 人
/6 道志/本よみデモ 10-17 もくめ書店 7
/6 富士河口湖デモケアトーク 15 人/12 富士河口湖 20 人/19 山中湖 8 人/19 上野原 10 人/23 都留/27 富士吉田/29

情勢と 2027 年度方針

知見代表から提案がされ承認されました。

地球と人類の危機が深刻な状況になってきました。 気候危機、核戦争、人の能力をこえる AI の暴走が危機的な状況になっています。

高市首相就任後、憲法改悪し戦争する国づくりが急ピッチで進行しています。国旗損壊処罰法、「スパイ活動」強化、軍備増強のため 2027 年度軍事費は過去最大 8.9 兆円、「成長戦略」では 2040 年度までに官民あわせて 370 兆円をこえる投資を予定、「強い経済」をつくるとして軍需産業をはじめ「戦争国家」を支える経済を志向しています。原発については、「再稼働加速、次世代革新炉の開発・設置」を掲げています。一方で生活・福祉の切り下げを高市政権強行、高齢者の医療窓口負担増などが予定されています。

2027 年上半期は統一地方選、1 月には山梨県知事選があります。



方針

（1）①②について学習、講演会の開催と署名・宣伝等の取組
（2）2027 統一地方選の取組
（3）組織拡大など

2027 年 1 月は県知事選挙

山梨県は 2025 年に、新たな人口ビジョンを策定、人口減少が地域経済、行政サービス、地域の担い手確保に及ぼす

影響を重要課題として示した。郡内では人口減少が、地方財政収入減をもたらし、必要な対策を打ち出せず、その影響が一層深刻になっている。　若者が暮らせる仕事が少なく、子育て世帯が流出、商店、医療、交通、学校が維持できなくなり、さらに住みにくくなり、人口が減る悪循環に陥っている。

統一地方選の中心になる要求・政策は、人口が減っても、医療・交通・水道・教育を維持できる地域構造をつくること、大企業・観光客中心ではなく、住民と地域内事業者に所得を循環させること、市町村の境界を越えて公共サービスを共同化すること、女性、若者、子育て世代等住民が意思決定に参加できる議会をつくること。

北富士演習場の「演習強化」の実態把握と演習の中止要請

第一は、訓練内容の質的変化を県がどこまで把握しているのかです。　第二は、住民の安全と騒音・低空飛行です。実際、2026年6月にも県民から軍用機と思われる航空機の低空飛行について県に不安の声が寄せられています。

第三は、富士山周辺の観光・自然環境との関係です。演習場周辺では訓練や射撃による音響などの障害を軽減を求めます。

第四は、北富士は自衛隊だけの演習場ではなく、米軍も使用できます。したがって、「自衛隊の訓練」「米軍単独の訓練」「日米共同訓練」を分けて、過去 10 年程度の参加人数、日数、火器、航空機、夜間訓練などを県が継続的に把握・公開すべきです。第五は、山梨県は 2024 年の知事会見でも知事は「全面的返還・平和利用」という基本方針は変わっていないとの認識を示しています。

2027 年の知事選挙の中で、「全面返還・平和利用、段階的縮小という県の方針と、訓練内容の高度化・多様化をどのように整合させるのか」を明らかにすべきです。

2027 年は、第 11 次使用協定の最終年度（2027 年度）に当たり、2028 年 3 月の次期協定更新の直前です。北富士演習場問題が重要な段階になっています。知事候補者としての基本認識を明らかにすることを求めます。

新 役 員　（全員留任）

共同代表　知見邦彦　森山正男　　連絡委員　渡辺敦雄　金勝武艦　　阿部素直　杉山和夫　佐藤喜子　　和田長子　会計　和田長子　監査　知見時江

市民連合ぐんない会計報告（2025 年 10 月～2026 年 9 月）

収入の部　（単位：円）

項　目	金　額	備　考
前期からの繰越金（マイナス）	△3,473	
会員からのカンパ	48,000	
市民連合山梨からのカンパ	35,000	2 回分
講演会でのカンパ	41,650	3 回分
入会金	1,000	1 人
合　計	122,177	

支出の部　（単位：円）

項　目	金　額	備　考
インク代	10,780	3 回分
郵送代	37,400	切手代等　11 回分
コピー・印刷代	9,130	7 回分
会場費	21,440	8 回分
軽トラガソリン代	5,954	2 月 3 日・2 月 6 日
軽トラ使用謝礼	10,000	
講師謝礼	20,000	5 月 5 日
ポスター・パンフレット	2,460	
合　計	117,164	

差引残高　　￥5,013　　(122,177－117,164＝5,013)

上記の通り報告致します。　　2026 年 9 月 30 日　　会計　和田長子

関係書類と照合し正確に処理されていたことを確認致しました。

2026 年 9 月 30 日　会計監査　知見時江

総会後の学習会

金勝さんと新会員の渡辺さんコンビの進行

いじめられっ子の担任だったら、どうする？

総会後、金勝さんと新会員の渡辺さんコンビの進行で「民主主義を考える」の学習会を行いました。テーマは「あだ名を言われ悩む生徒にどう対応するか」

ある日の放課後、教室に行ったらÝが一人でいた．Yが言った。

Y「もう、こんな学校はいや」と言う。目にいっぱいの涙。
T「そうか、何があったの？」
Y「みんなが、私のあだ名を言ってバカにするんです。小学校のときに言われていて、すごく嫌だったんだけど、この頃また言われるようになって・・・」
―内容は「○○チョ」という。特徴ある唇を揶揄したあだな。
T「そうか、それは辛かったね。きずかなくってごめん。皆が言うんだ？」
しばし、泣いている。
T「どうしようか？」
（僕がクラスに言うか、本人にいわせるか　考えながら）
T「ところで、みんな言うの？言わない人もいるかな？」
Y「班長のKさんは言わない。ほかに女子の何人かは言わない。」
T「そうか、ちょっと安心した。さあ、これからどうするか。俺も考えるからYも考えて。そのとき、班長のKに今のYの気持ちを言って相談してみたら」－Y子は少し落ち着いて帰った。

―班長のKと話した。－
T「きのうYが泣きながら言ってきたんだけど。皆にあだなを言われて、いやな思いをしているって。どう、Yのあだ名をバカにしたようにいう人がいるんだ。」
K「そうですか。たしかにあだ名を言う人がいます。」

T「この問題をなんとか解決していこうと思うんだけど、Kにもお願いしたいことがあるんだ。いいかな？」

金勝さんの「みなさんならどうしますか？」で、たくさんの意見がだされ、かみあっていって学びあえる楽しい議論になっていった。

「正確さとは」等の提起に、各自の思いが率直に語られ、子どもたちが生活を通して身に着けていく問題解決能力や集団の力の民主的意味を明らかにして行きました。人々の生活のなかにある素朴な想いや願いを大切にしてきた私たちの活動に確信を持った、「主権者」皆で創りだした学習会でした。